五代の子



五代小　学校だより
令和７年１２月１９日
宇都宮市立五代小学校
校長　林田　浩二

合言葉「かしこく　やさしく　たくましく　礼儀正しい五代の子」

たいへんお世話になりました

日もすっかり短くなり、冬至を迎えようとしています。学校もあとわずかで冬休みとなりました。

１２月６日（土）には、午前中はオープンスクールと五代美術展、午後には五代っ子フェスタが開催され多くの方が五代小に来て子供たちの学びの様子をご覧いただいたり、フェスタを楽しんだりしていただきました。

年末年始には様々な季節の行事があります。「クリスマス」「大掃除」「初詣」・・・年末年始は仕事が休みだったり親戚と会ったり、**人と一緒に過ごす時間が長くなります。そんな機会をぜひ生かしてほしいと思っています。**

近年は核家族化、少子化、インターネットやSNSの普及などから、昔に比べて人と関わる機会（時間）が減っているのではないかと思います。ロボットやAIを含むコンピューターが発達し、何が本物で何がAI（フェイク）なのかも区別できないほどです。

そんな時代の中で、これから大人になっていく子供たちには**「人と人とのコミュニケーション」**を大切にしてほしいと思っています。**「気持ちが伝わる」「愛のある」「心がこもった」コミュニケーション**ができる人になってほしいからです。

多くの人が一緒に過ごす年末年始に、家族でたくさん話したり、きちんとあいさつをしたり、一緒に大掃除や初詣に行ったり・・・**「当たり前」**のようですが、普段は仕事や学校でお互い忙しくして、家にいても同じ空間で同じことをする時間は意外と少ないのではないでしょうか？

これから更に寒い日が続きます。年越しそば、おせち料理、お雑煮、七草がゆなどを食べて元気な年末年始をお過ごしください。令和７年はたいへんお世話になりました。令和８年もよろしくお願いいたします。

＜地域ふれあい五代っ子フェスタ＞

１２月６日（土）には、地域協議会が中心となり「地域ふれあい五代っ子フェスタ」が開催されました。

フェスタには、警察、消防、自衛隊に協力していただき、車両の展示や体験コーナーが開かれ、日常の安全を守る仕事について身近に感じることができました。また、アフリカンダンスや○×ゲーム、五代小の先生たちの「五代バンド」も昨年に引き続き行われ、とても盛り上がりました。

「五代夏まつり」や「五代っ子フェスタ」が盛り上がるのは、地域の方々が「やろう！」という気持ちになってくださることが一番の要因です。地域の行事は、自治会や地域協議会の皆様や、PTAの方々のご協力があってこそできるものです。地域・保護者・学校が一体となって、力を合わせて子供たちを育てる五代・若松原地区の素晴らしさだと感じています。ご協力ありがとうございました。


今年もとちまるくん登場
大人気です！


警察、消防、自衛隊の車両展示
貴重な体験ですね。


先生たちの「五代バンド」は
とっても盛り上がりました。


たくさんのキッチンカーは
毎回楽しみにしています。

学校は「登下校の見守り」「読書・読み聞かせボランティア」「清掃活動」など地域の様々な方々に支えられています。また、近隣の方々には子供の声や放送、駐車場の借用などでもご理解・ご協力をいただいています。本当にありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

